

# 正誤表

## — お詫びと訂正 —

2024年8月発行の『CKD 診療ガイド 2024』第2刷につきまして、誤りがございました。深くお詫びし訂正申し上げます。第3刷で修正予定です。

### ■掲載ページ：74 ページ

(1) 表 11-2 表内 ケイキサレート® 散「用法・用量」

**誤**：1 日量 39.24g (ポリスチレンスルホン酸 Na として 1 日量 30g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150mL に懸濁し、経口投与

**正**：1 日量 30g を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150mL に懸濁し、経口投与

誤

表 11-2 高カリウム血症治療薬

種類	一般名	商品名	用法・用量	
陽イオン交換樹脂	ポリスチレンスルホン酸 Ca	カリメート® 散	1日 15～30 g を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL に懸濁し、経口投与	
		ポリスチレンスルホン酸カルシウム経口ゼリー 20% 分包 25g	1日 75～150 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、経口投与	
		ポリスチレンスルホン酸カルシウム顆粒 89.29% 分包 5.6 g	1日 16.80～33.60 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL を用いて経口投与	
		カリメート® 経口液 20%	1日 75～150 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、経口投与	
		カリメート® ドライシロップ 92.59%	1日 16.2～32.4 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 1日 15～30 g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL に懸濁し、経口投与	
陽イオン交換樹脂	ポリスチレンスルホン酸 Na	ケイキサレート® 散	1日量 39.24 g (ポリスチレンスルホン酸 Na として 1日量 30g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150 mL に懸濁し、経口投与	
		ケイキサレート® ドライシロップ 76%	1日量 39.24 g (ポリスチレンスルホン酸 Na として 1日量 30g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150 mL に懸濁し、経口投与	
無機化合物	非ポリマー系陽イオン交換樹脂	ジルコニウムシクロケイ酸 Na 水和物	ロケルマ® 懸濁用散	1回 10 g を水で懸濁して 1日 3 回、2日間経口投与。以後は、1回 5 g を水で懸濁して 1日 1 回経口投与。最高用量は 1日 1 回 15 g まで。血液透析施行中の場合には、通常、1回 5 g を水で懸濁して非透析日に 1日 1 回経口投与。最高用量は 1日 1 回 15 g まで

表 11-2 高カリウム血症治療薬

種類	一般名	商品名	用法・用量
陽イオン交換樹脂	ポリスチレンスルホン酸 Ca	カリメート® 散	1日 15～30 g を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL に懸濁し、経口投与
		ポリスチレンスルホン酸カルシウム経口ゼリー 20% 分包 25g	1日 75～150 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、経口投与
		ポリスチレンスルホン酸カルシウム顆粒 89.29% 分包 5.6g	1日 16.80～33.60 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL を用いて経口投与
		カリメート® 経口液 20%	1日 75～150 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 15～30 g) を 2～3 回に分け、経口投与
		カリメート® ドライシロップ 92.59%	1日 16.2～32.4 g (ポリスチレンスルホン酸 Ca として 1日 15～30 g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 30～50 mL に懸濁し、経口投与
陽イオン交換樹脂	ポリスチレンスルホン酸 Na	ケイキサレート® 散	1日量 30 g を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150 mL に懸濁し、経口投与
		ケイキサレート® ドライシロップ 76%	1日量 39.24 g (ポリスチレンスルホン酸 Na として 1日量 30 g) を 2～3 回に分け、その 1 回量を水 50～150 mL に懸濁し、経口投与
無機化合物	非ポリマー系 陽イオン交換 ジルコニウムシクロケイ酸 Na 水和物	ロケルマ® 懸濁用散	1回 10 g を水で懸濁して 1日 3 回、2日間経口投与。以後は、1回 5 g を水で懸濁して 1日 1回経口投与。最高用量は 1日 1回 15 g まで。血液透析施行中の場合には、通常、1回 5 g を水で懸濁して非透析日に 1日 1回経口投与。最高用量は 1日 1回 15 g まで

「CKD 診療ガイド 2024」(東京医学社)